

せいしんしっかん

かいふく

精神疾患からの回復のために

かぞく

家族ができること

家族心理教育の立場から

かぞくしんりききょういく

たちば

*場所：国分寺市障害者センター 2階 多目的室

*日時：平成30年1月27日(土)

13時30分～16時00分

*費用：参加費無料

*講師：福井 里江 氏 (東京学芸大学 准教授)

多摩心理教育ネットワークの皆さま

もし、家族のだれかが精神的に参加していたら・・・
どのように支えたらよいのでしょうか？

特に同居している場合などは、一番身近な存在である家族との関わりは精神疾患の経過にも大きな影響をもたらすと言われています。大事な家族が参加している時に、家族としてどんなことができるのか、どんな関わりが本人の助けになるのかを悩む声を多くお聞きします。また、懸命に支えすぎて家族も参加してしまうことも少なくありません。

今回は福井里江氏(東京学芸大学)をはじめ、多摩地区で精神疾患を持つ方の家族支援に取り組んでいる多摩心理教育ネットワークの皆さまをお迎えし、効果があるといわれている家族支援のアプローチ方法を体験できる場を設けました。家族心理教育を体験してこられた国分寺あゆみ会の皆さんも一緒に参加し、ご協力くださいます。家族も本人もお互いがほっとして楽になり、よりよい未来に向かうためのヒントが増えることを願っています。

家族としてどのようなことができるか、ぜひ一緒に考えてみませんか？

事前のお申し込みが必要です。電話または裏面の申込用紙をFAXにて送付ください。お申し込み可能期間は12月1日(金)～1月26日(金)まで、定員の50名に達し次第、申し込みを締め切らせていただきます。(申込書は裏面)

※別室での保育が必要な方(先着3名)、手話通訳の必要な方は12月22日(金)までにお申し込みください。

問い合わせ・申し込みは

「地域活動支援センターつばさ」まで

国分寺市泉町2-3-8

国分寺市障害者センター内

電話 042-321-1136

FAX 042-321-1207

せいしんしっかん かいふく かぞく
「精神疾患からの回復のために家族ができること」

かぞくしんりきょういく たちば
～家族心理教育の立場から～

さんかもうしこみしょ
参加申込書

もうしこ てんわ
お申込みはお電話もしくはFAXにて受け付けます。

TEL 042-321-1136 FAX 042-321-1207

か き ひつようじこうきにゆう そうしん
下記必要事項記入の上このままFAX送信できます。

ちいきかつどうしえん がつ にち ど しみんふくしこうざたんとう さいとうあて
地域活動支援センター つばさ 1月27日(土) 市民福祉講座担当 齊藤宛

ふりがな	
だいひょうしゃ なまえ (代表者) 名前	
だいひょうしゃ れんらくさき (代表者) 連絡先	
さんかしゃ にんずう (参加者) 人数 なまえ 名前	めい 名 ()
とうこうざ し 当講座をお知りになった きっかけ	① しほう 市報 ② こうほうし 広報誌 () ③ しょうかい 紹介 () ④ その他 ()
ほいく しゅわつうやく 保育・手話通訳について	べっしつほいく もう こ 別室保育を申し込みますか? はい・いいえ にんずう おとこ こ 人数 男の子 () 名 女の子 () 名 しゅわつうやく もう こ 手話通訳を申し込みますか? はい・いいえ

※1 きにゆう じょうほう とうこうざ うんえい かんり りよう
ご記入いただいた情報は、当講座の運営・管理にのみ利用いたします。

※2 くるま らいじょう えんりよ
お車でのご来場はできるだけご遠慮ください。